



## 第4回(7月)定例会のご案内

暑さも本格化しつつありますが、皆様には、ご健勝のことと思います。毎月第3火曜日に実施しているこの定例会も、お陰様で4回目となりましたが、会を重ねるにつれ、「もう次の・・・」と時間の経過の速さを感じます。

前回(第3回)はデザイナー・プロデューサーの山本寛齋様と統合歯科医療の福岡明先生の講演を中心に、国際医療福祉大学の乃木坂ホールで開催。ホール一杯に、1、2回目同様、100名余のご参加を得ました。

寛齋様が冒頭に話されたのは、15年前の1993年、初めて行ったモスクワの「赤の広場」でのイベントの話。一晩で2億円のお金を使ったが、そのお金は自分自身で企業のトップの人たちにお願ひして回って歩いて集めたものということ(企業には直接何の見返りも期待できないイベントにこれだけのお金を出してもらうことの大変さを想像!)。また、「赤の広場」を外国人が借りたことは自分が最初で最後ということ(そこを会場にと思い立つこともさることながら、それを現実に移すプロセスの大変さを想像!)。はるかに小さなことであきらめている多くの人には、この話だけでも「もっと元気を出そう。チャレンジしよう。」と、発破をかけられた思いですね。

福岡先生のお話から・・・「歯科統合医療」というと堅くなりますが、要は、患者の“痛い、怖い”という思いから救うために東洋医学を採り入れたという、まさに患者本位の気持ち伝わってきました。一方、Bi-Digital O-Ring Testは、単純な動作で、健康のために大切なことがいくつも、例えば、患者の今の時点での臓器の異常とか薬・食品の適合性、適正な量などがわかる、時には、西洋医学より、あるいは最新の機械の検査より力を発揮するという素晴らしい方法のお話でした。ただ、脳の働きなど医学的背景があり、熟練も必要で、一歩間違えると大変な誤診を招くリスクもあるとのことでした。素人市民は「知っておいて損はない」程度に勉強して、BDORの専門家に診断してもらった方がよさそうですね。梶原から研究会を作る提案もありました。引き続き注目していきましょう。

さて、第4回は次の通りです。講演では、医療側にありながら、当会を支援して頂き、本当に患者の側に立って尽力されている二人のお話が聞けます。こぞってご参加ください。

日時：7月15日(火) 午後4時～6時 (健康度自己測定は午後3時から準備しています)

場所：国際医療福祉大学 乃木坂ホール (案内地図別紙)

講演(詳細別紙)：

1. 「病院の選び方」  
河北総合病院 理事長 河北博文氏
2. 「統合医療実践」  
東京女子医大付属青山女性・自然医療研究所医学博士 川嶋 朗氏

例によって、梶原代表からの中間報告もあります。

平成20年6月25日  
健康医療市民会議事務局



# 第4回（7月）定例会 講演案内

（定例会は毎月第3火曜日午後4時からです）

7月15日の定例会では、「患者本位の医療」を強く謳われ、努力されているお二人の医療専門家、病院経営者と、統合医療の臨床医をご紹介します。  
当会主催の医療改革懇談会のメンバーとしても当会を支援していただいています。

「病院はどのように選んだらよいか」

河北総合病院理事長

日本医療機能評価機構専務理事代行

河北 博文 氏

米国で学んだ客観的・合理的な病院評価基準に基づき日本で「日本医療機能評価機構」の創立に中心的役割を果たされ、現在、同機構の専務理事代行として実質的に機構運営の責任者として全国病院経営の近代化、合理化、効率化、レベルアップの推進力となられています。第三者機関による医療機能評価は、日本においてはほとんど実績のなかった未知の分野で、極めて難事業と言えますが、氏は患者の立場に立って医療水準を向上させるためにはぜひ成功させなければいけないと日夜、努力を重ねておられます。同機構では各種治療法の基準づくりも進められており、患者・市民が病院、治療法を選択するに当たってわかり易い指針を掲げられるものと期待されます。

## 略 歴

- ・慶應義塾大学医学部卒
- ・米国留学(シカゴ大学大学院ビジネススクール修了)
- ・慶應義塾大学大学院博士課程修了
- ・日本病院会副会長
- ・東京都病院協会会長(現)

名名シリーズ-4-

「統合医療の実践」

東京女子医大付属青山女性・自然医療研究所 クリニック所長  
医学博士 川嶋 朗 氏

2003年6月、東京女子医大に、日本の大学としては初の統合医療実践施設が開設され、相補・代替医療を中心に診療を展開。氏は、その責任者として「初診は6か月待ち」と言われるほどの“人気”臨床医ですが、一方、NPO法人「統合医療塾」を開塾される等、統合医療を実践する医療従事者の育成等、統合医療の普及、発展に多大な努力をされています。氏は、統合医療を広く「個人の年齢差や性別、性格、生活環境さらに個人が人生をどう歩み、どう死んで行くかまでを考え、西洋医学、相補・代替医療を問わず、あらゆる療法からその個人にあったものを見つけ、提供する受診者主体の医療」と定義されています。

## 略 歴

- ・北海道大学医学部卒
- ・東京女子医大大学院医学研究科修了
- ・米国留学(ハーバード大メディカルスクール、マサチューセッツ総合病院)
- ・東京女子医大付属東洋医学研究所助教授(兼任)

患者・市民本位で健康医療を考え、行動します

健康医療市民会議

〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-2東武ハイライン大門203  
TEL: 03(5403)7723 FAX: 03(5403)7724 E-Mail: Info@kisk.jp

# 健康医療市民会議 第4回(7月)定例会

## お知らせと会場案内地図

7月15日(火) 16時～18時 国際医療福祉大学東京本部にて開催  
(健康度自己測定<下記参照>を希望する方は、15時から可能です)

### お知らせ

- ・コーヒーのサービスがあります。
- ・定例会参加費  
会員 ￥2000  
(法人会員のご同伴はすべてお一人につき¥2000)  
ビジター ￥3000  
(個人会員のご同伴はビジター扱いとなります)
- ・入会希望の方で、まだ年会費を納入されていない方は当日会場にて納入できます。  
個人会員 ￥10,000
- ・駐車場はありません  
地下鉄・千代田線「乃木坂」か、タクシーなどをご利用ください。また、大江戸線「六本木」、日比谷線「六本木」からでも7～8分です。

### 健康度自己測定！

### あなたの脳は何歳??

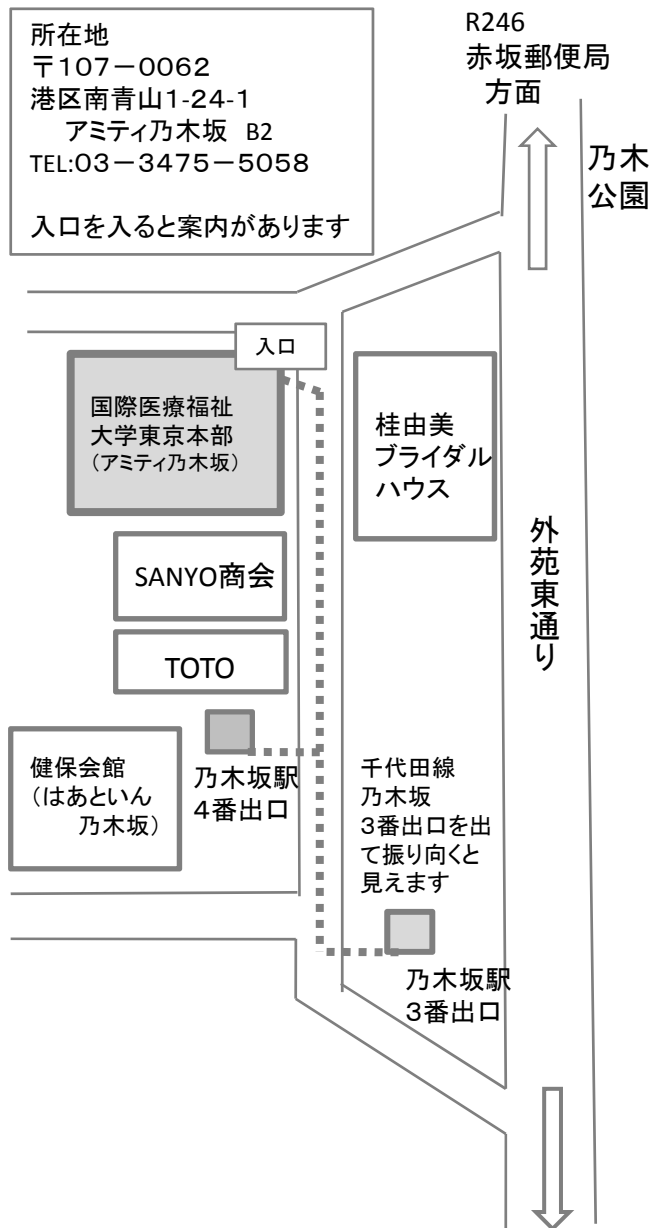
今回(7月15日)は次の項目の検査が可能です。ご希望の方はお早目に(午後3時以降)お越しください。

- ・ 体組成
- ・ 骨密度
- ・ 血圧/血流(血管年齢)
- ・ 脳年齢

### 国際医療福祉大学東京本部 乃木坂ホール

所在地  
〒107-0062  
港区南青山1-24-1  
アミティ乃木坂 B2  
TEL:03-3475-5058

入口を入ると案内があります



患者・市民本位で健康医療を考え、行動します

### 健康医療市民会議

〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-2東武ハイライン大門203  
TEL: 03(5403)7723 FAX: 03(5403)7724 E-Mail: Info@kisk.jp

六本木 交差点方面